

12月1日(金)福島県立磐城高等学校1年生40名が 研修に訪れました

この研修は、福島県立磐城高等学校といわきアカデミア推進協議会が主催し、1学年の生徒が地元いわきについて高校 生の視点で学ぶとともに、自らの将来について考える事を目的として実施されました。

当所では、小名浜港の役割と管内概要の他、技術系職員と事務系職員からそれぞれの仕事内容や経験等の紹介を行いました。その後、バスで港内の各ふ頭を巡り、港湾施設等の見学を行いました。

生徒たちからは、「講義や普段立ち入ることの難しい港内の見学を通し、小名浜港の役割や県が行っている事業について学び、世界とつながる小名浜港を実感できた。」という感想をいただきました。





